

中学受験をして私立中へ進学した生徒は、通常の中高生と比べると 1 年早いカリキュラムで進んでいます。その利点を活かした学習法をご提案します。

講座の種類・お勧め講座

(1) スタート時期・目的に応じていろいろな受講講座があります。

講座種類	対象	参考資料	特徴
1 対 1 の個人指導	学校の授業内容	私立中案内	教材・プリント等すべてを学校の学習範囲に合わせて指導します。大学附属中の生徒が定期テスト等の結果を上げた場合に適しています。
集団授業〔基礎レベル〕	受験対策	中学部案内	基礎から丁寧に説明するので、学校の授業進度が速すぎて、ついていくことが困難な生徒に適しています。
集団授業〔発展レベル〕	受験対策	中学部案内 大学受験部案内	1 学年飛び級をして、先輩と一緒に学習します。緊張感を持ちながら学習するので、間違いなく効果が期待できます。

※中学部・大学受験部のご案内は、面談後にお渡しします。

(2) 学年ごとのお勧め受講講座

■集団コースの飛び級制度

私立中の進度の速いカリキュラムを活かして、1 つ上の学年の講座を受講することが効果的です。

どの講座も 1 教科から受講できます。

学校の授業進度に即して、中学 1 年次に中学 2 年までの学習を終了させることができれば、中学 2 年次には受験生と共に中学 3 年のクラスを受講することができます。多くの私立中学生がこのカリキュラムで大きな成果を出しています。

学年	1 対 1 の個人指導	集団授業〔基礎レベル〕	集団授業〔発展レベル〕
中学 1 年生	△	◎ (中 1 集団授業)	△ (中 2 集団授業)
中学 2 年生	○	○ (中 2 集団授業)	◎ (中 3 生 集団授業)
中学 3 年生	○	○ (中 3 生 集団授業)	◎ (高 1 生 集団授業)

お勧め度合

△ →状況を考慮した上でお勧めします

○ →一般的にお勧めします

◎ →カリキュラムが合うようであれば強くお勧めします

受講までの流れ

面談で現状確認・方針の決定

模試の結果等をお持ちください

提案書作成〔メールでお送りします〕

入会意思・受講内容・入会月の確認

入会申し込みフォームの登録

受講申込書の提出・入会金の納入

授業日程の調整

1 週間程度の調整期間をいただきます

事務から授業日程のご連絡

受講開始